

受験の注意(大阪私立高校)

2月10日・11日(火・水)集合時間は学校ごとに違う、受験票等でチェックする
面接等 受験票等で詳細を再チェックする。(学力試験と面接で会場が違う場合あり。)

◆入試前日の過ごし方

- ①受験票の注意書きをもう一度読み返しておくこと。
- ②受験校への道順、所要時間、交通費などについて確かめておくこと。
雨天などの天候、通勤や受験生による混雑も考慮しておくこと。
- ③持っていくものの確認。(受験票や高校からの受験についてのプリントなど。
書かれていない不必要的ものは持って行かない。)

【持ち物】

【カバン(正カバン)】

生徒手帳、受験票、交通費、シャープペンシル(替え芯)と鉛筆(HB4・5本)、消しゴム
(三角定規・定規、コンパス、必要なところ) (鉛筆削り)

時計(持参が認められている場合)、弁当(必要なところ)、マスク(予備を持っておく)

体育館シューズ(必要なところ)、下靴入れの袋、ハンカチ(無地のもの)、ティッシュ、カイロ
常備薬、(雨具)、防寒着、電話代(小銭を用意)、このプリント ※受験番号をよく覚えておくこと

【携帯電話について】

持って行くかについてはご家庭で話合って決めてください。ただし、高校が出しているプリント
に持参不可と書かれている場合は控えること。

高校に入る前に必ず電源を切り、学校を出てから電源を入れること。

緊急時ののみの使用にしましょう。

もしテスト中に鳴ってしまった場合、取り返しはつきません。

④服装、頭髪の点検。(清潔で中学生らしいもの)

⑤勉強は重要事項にざっと目を通す程度にとどめること。

⑥早めに寝て、睡眠を十分にとること。

⑦翌朝の起床時刻を保護者に伝えておくこと。

◆入試当日の心得

①早めに起きて、トイレをすませておくこと。

人間の脳は、朝起きてから2~3時間後にならないと完全に働かないといわれている。

試験開始を9時とすれば、6時頃に起きるのがよいという計算になります。

②朝食は消化のよいものを軽めに、ゆっくりとておくこと。

③出発前に所持品をもう一度点検し、必要な人は弁当を忘れないように。

④集合時刻の20~30分前に試験場に着けるように、余裕を持って家を出ること。

(友人と待ち合わせている場合でも、予定の時間がきたら出発すること)

⑤受験校に到着したら、掲示物や放送の指示に注意すること。

⑥コート等を着用する場合は、門のところで脱いで校内に入ること。教室での着用は高校の指示に従うこと。

⑦試験開始前に必ずトイレをすませておくこと。

⑧昼食時に校外へは出ないこと。

(自転車は使わない事) ※必ず公共交通機関を利用又は徒歩で行くこと。

「もしもの場合の対処方法について」

- ①万一、何らかの事情で遅れそうになったら、中学校に連絡すること。
遅れたとしてもあきらめずに試験会場に行くこと。
- ②受験票を忘れたら、取りに戻らず受験校に向かい高校の先生に申し出ること。
- ③急病で、受験できなくなったら、すぐに中学校へ連絡すること。(朝7時30分から電話つながります)
- ④その他、不測の事態が起きた場合は、すぐに周りの大人に助けを求めるか駅員さんや保護者または中学校へ連絡すること。

【三稜中学校の電話番号】

06-6691-2131・06-6691-2132

◆受験の心得

※ 受験校に着いたら、すぐ掲示物を見ること！！

(注意事項、予定、集合場所、受検教室などが書いてあるのでその指示に従う。)

- ① 私語をつつしみ、余計な行動をしないようにする。
- ② 試験監督の先生の指示をよく聞き、間違いないようにする。
- ③ 受験番号と氏名は最初に書くこと。
- ④ 時間配分に気をつけること。わからない問題は後回しにして、意地にならない。
- ⑤ 問題をよく読み、問題の意味を正しくつかむこと。答え方を間違えない。
解答欄を間違えない、ずらさない。
- ⑥ 時間のある限り問題に取り組み、空白を残さないようにすること。
- ⑦ 最後の数分は解答の見直しをすること。
- ⑧ 終わったと思って、机に伏せたり、寝てはいけません。
- ⑨ 休憩時間は静かに過ごし、頭を休めること。終わったテストの答えあわせは極力しない。
- ⑩ 学科試験終了後、面接や実技試験のある人は忘れずに受験すること。
- ⑪ テスト終了後、高校の先生の連絡や指示をよく聞いてから帰ること。

◆面接の心得

面接は教科書や社会問題に関する知識を調べるものではなく、態度、ものの考え方、性格などをみるのが目的です。

- ① 正しい服装（制服にボタン、校章、名札などをきちんと着ける。）、
頭髪にも注意、靴下は白、手の爪などもキチンと切っておくこと。
- ② 控え室で順番を待っているときも、大声で騒いだり、しゃべったり、ふざけあったりしないこと。
このような態度も採点に含める学校が多くなりました。落ち着いて、静かに待つこと。
- ③ 面接室への出入りや、椅子にかけるときは礼儀正しくする。
- ④ おどおどしたり、気取ったりしないで、素直に自然な態度ではきはきと答えること。
「～です。」「～ます。」をつけて丁寧に答えること。
もし、答えられないことがあれば、
黙らず「わかりません。」とか「忘れました。」などと答えること。

☆**当日、受験できそうにないような体調不良や高熱の場合コロナ感染症やインフルエンザの陽性が分かった時は、必ず7:30～8:00の間に三稜中学校に電話してください！**

Do your best 

落ち着いて、自分の力をしっかり発揮しよう！